



ワイヤレスマップ向け Cisco CMX の統合

- [Cisco Connected Mobile Experiences の統合について \(1 ページ\)](#)
- [Cisco CMX API サーバーへのユーザーの追加 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco CMX 設定の作成 \(2 ページ\)](#)
- [Cisco CMX のトラブルシューティング \(4 ページ\)](#)

Cisco Connected Mobile Experiences の統合について

Cisco DNA Center は、ワイヤレスマップのためのオンプレミス Cisco Connected Mobile Experiences (CMX) の統合をサポートしています。CMX を統合すると、Cisco DNA Center ユーザーインターフェイス内で、フロアマップ上でのワイヤレスクライアント、不正アクセスポイントおよび干渉源の正確な場所を把握できます。

CMX の設定は、ユーザーの要件に応じて、グローバルレベルで、あるいはサイト、ビルディング、またはフロアレベルで作成できます。小企業の場合はグローバルレベル（親ノード）で CMX を割り当てることができます。すべての子ノードが親ノードから設定を継承します。中企業の場合はビルディングレベルで、大企業の場合はフロアレベルで CMX を割り当てることができます。



(注) セキュリティ上の理由から、CMX は匿名にする必要があります。

Cisco CMX API サーバーへのユーザーの追加

Cisco CMX インスタンスを Cisco DNA Center ネットワーク設定に追加する前に、Cisco CMX API サーバーにユーザーを追加する必要があります。

ステップ 1 cmxadmin アカウントを使用して Cisco CMX に SSH 接続します。次のコマンドを入力します。

```
ssh -l cmxadmin (cmx-ip-address)
```

ステップ 2 Cisco CMX API サーバーを起動します。次のコマンドを入力します。

```
# cmxos apiserver start
```

Example

The following example shows how to start the Cisco CMX API server:

```
[root@server]# cmxos apiserver start
Starting CMX API Server...
```

ステップ 3 Cisco CMX API サーバーへのユーザーの追加次のコマンドを入力します。

```
cmxos apiserver user add
```

パスワードプロンプトが表示されたら、Cisco CMX Web 管理画面のユーザー パスワードと同じパスワードを入力します。

Example

The following example shows how to add a user for the Cisco CMX API server:

```
[root@server]# cmxos apiserver user add
Please enter the userid for the CMX API Server: user1
Please enter the password for the CMX API Server: password
Please re-enter the password for the CMX API Server: password
Restarting CMX API Server...
Stopping CMX API Server...
Starting CMX API Server...
Successfully updated userid/password and restarted the CMX API Server
```

次のタスク

Cisco DNA Center で Cisco CMX の設定を作成します。[Cisco CMX 設定の作成 \(2 ページ\)](#) を参照してください。

Cisco CMX 設定の作成

始める前に

- CMX が有効な SSL/TLS 証明書で設定されていることを確認します。「[CMX 10.5 SSL certificate installation procedure](#)」を参照してください。
- Cisco CMX API ユーザーを追加します。[Cisco CMX API サーバーへのユーザーの追加 \(1 ページ\)](#) を参照してください。

ステップ 1 左上隅にあるメニューアイコンをクリックして次を選択します：[System]>[Settings]の順に選択します。

ステップ 2 [External Services] セクションで、[CMX Servers/Cisco Spaces] をクリックします。

[CMX Servers/Cisco Spaces] ウィンドウが開きます。

ステップ 3 [CMX Servers] テーブルから、[Add] をクリックします。

ステップ 4 [Add CMX Server] スライドインペインで、次のフィールドに入力します。

- [IP Address] : CMX Web GUI の有効な IP アドレスを入力します。

- [User Name] : CMX Web GUI のユーザー名を入力します。

(注) CMX サーバーをサイト、ビルディング、またはフロアに割り当てるには、[ネットワーク階層 (**Network Hierarchy**)] に対する書き込み権限が必要です。詳細については、『*Cisco DNA Center Administrator Guide*』の「Cisco DNA Center User Role and Permissions」の項を参照してください。

- [Password] : パスワードログイン情報を入力します。

(注) CMX が到達可能であることを確認してください。

ステップ 5 [Add] をクリックします。

接続ステータスは、次の 3 段階で表示されます。

- [接続の開始 (**Initiating Connection**)] : サーバーへの接続を確認します。
- [信頼の確立 (**Establishing Trust**)] : CMX サーバーへの信頼を確立します。CMX サーバーには、信頼を確立するために設定された有効な SSL/TLS 証明書が必要です。証明書が Cisco DNA Center の信頼できる証明書にまだ保存されていない場合、続行するには証明書を **受け入れる** ように求められます。
- [CMXサーバーに接続 (**Connecting CMX Server**)] : 指定されたユーザーログイン情報を検証します。

ステップ 6 CMX サーバーをサイト、建物、またはフロアに割り当てるには、メニューアイコンをクリックし、[Design] > [Network Settings] の順に選択します。

ステップ 7 [Wireless] タブをクリックします。

ステップ 8 [Global] または必要なエリア、建物、フロアを左側の階層ツリーから、。

ステップ 9 [DNA Spaces/CMX Servers] をクリックします。

ステップ 10 [DNA Spaces/CMX Servers] セクションで、[Location Settings] ドロップダウンリストから CMX サーバーを選択します。

ステップ 11 [Save] をクリックします。

[Create CMX Settings] ウィンドウが開きます。

CMX の追加後に [Network Hierarchy] ページのフロアに変更を加えた場合、その変更は自動的に CMX と同期されます。

CMX が同期されると、Cisco DNA Center はクライアントロケーションを CMX に照会し、その場所がフロアマップに表示されます。

ステップ 12 フロアマップでは、次のことを実行できます。

- クライアントの場所を表示します。これは青色のドットとして表示されます。
- AP 上にカーソルを移動します。ダイアログボックスは、[Info]、[Rx Neighbor]、[Clients] タブで表示されます。詳細については、各タブをクリックしてください。[Device 360] をクリックして、デバイス 360 ウィンドウを開き、問題を表示します。問題をクリックして、問題の場所とクライアントデバイスの場所を表示します。

- AP をクリックして、AP に関する詳細を含むサイドバーを開きます。
- Intelligent Capture と CMX を統合するときにリアルタイムでクライアント トラッキングを実行します。

ステップ 13 変更を加えたときに CMX がダウンした場合は、手動で同期する必要があります。同期するには、[Network Hierarchy] ページで、左側の階層ツリーで変更を加えた建物やフロアの隣にある省略記号...の上にカーソルを置き、[Sync: CMX Server/Cisco Spaces] を選択して、変更を手動でプッシュします。

ステップ 14 CMX サーバーの詳細を編集する場合や CMX サーバーを削除する場合は、次の手順を実行します。

- a) 左上隅にあるメニューアイコンをクリックして次を選択します：[System]>[Settings]の順に選択します。
- b) [External Services] セクションで、[CMX Servers/Cisco Spaces] をクリックします。
- c) 編集する CMX サーバーを選択して変更を加え、[Update] をクリックします。
- d) 削除する CMX サーバーを選択し、[Delete] をクリックします。
- e) [OK] をクリックして削除を実行します。

Cisco CMX のトラブルシューティング

CMX 認証に失敗した場合

- Cisco DNA Center で CMX 設定の作成時に指定したログイン情報で、CMX Web UI にログインできるかどうかを確認します。
- SSH を使用して CMX コンソールにログインできるかどうかを確認します。
- CMX UI の API ドキュメンテーションリンクを使用して CMX REST API を使用できるかどうかを確認します。

クライアントがフロアマップに表示されない場合

- 特定のフロアのシスコ ワイヤレス コントローラが CMX で設定されており、アクティブであるかどうか確認します。
- CMX UI がフロア マップにクライアントを表示するかどうか確認します。
- Cisco DNA Center マップ API を使用して、フロアにクライアントをリスト表示します。

```
curl -k -u <user>:<password> -X GET
/api/v1/dna-maps-service/domains/<floor group
id>/clients?associated=true
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。